

決 算 審 査 特 別 委 員 会

令和元年9月10日（火曜日）

付議事件

委員長の互選

副委員長の互選

決算審査日程について

決算審査方法について

出席委員（9名）

委員長	木内 欽市
委員	飯嶋 正利
委員	宮内 保
委員	遠藤 保明
委員	片桐 文夫

副委員長	伊藤 房代
委員	高木 寛
委員	米本 弥一郎
委員	平山 清海

欠席委員（なし）

委員外出席者（2名）

議長	向後 悦世
----	-------

副議長	宮澤 芳雄
-----	-------

事務局職員出席者

事務局長	高安 一範
------	-------

事務局次長	池田 勝紀
-------	-------

開会 午後 5時39分

○議会事務局長（高安一範） 本会議でお疲れのところ、ご苦労さまでございます。

それでは、決算審査特別委員会を開催するに当たり、委員長が選出されておりませんので、旭市議会委員会条例第10条第2項の規定により、委員長が選出されるまでの間、出席委員の中の年長者でございます高木寛委員に座長を務めていただきたいと思います。

それでは、高木寛委員、よろしくお願いいたします。

（座長 高木 寛 座長席に着席）

○座長（高木 寛） それでは、皆さんお疲れさまです。ただいまご指名をいただきました高木寛でございます。

委員長が選出されるまで、しばらくの間、会議の進行を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

ただいまの出席委員は9名、委員会は成立いたしました。

それでは、ただいまより決算審査特別委員会を開会いたします。

本日、向後議長、宮澤副議長に出席をいただいておりますので、向後議長よりご挨拶をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

○議長（向後悦世） 委員の皆さん、大変ご苦労さまでございます。

ただいま本会議におきまして、9名の皆様方に決算審査特別委員会委員を選任いたしました。これから正副委員長の互選がございますが、本委員会は平成30年度の決算という大変重要な審査があります。十分なる審査をお願い申し上げまして、簡単ではございますが、挨拶に代えさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

○座長（高木 寛） ありがとうございます。

それじゃ、座ったままで進行させていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、案件でございますが、決算審査特別委員会の正副委員長の互選の件についてです。

初めに、委員長の選出をお願いいたします。

それでは、どなたか推薦をお願いいたします。

飯嶋委員、どうぞ。

○委員（飯嶋正利） 木内欽市委員にお願いしたいと思います。

(「異議なし」の声あり)

○座長(高木 寛) おはかりいたします。木内委員が推薦されましたが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○座長(高木 寛) それでは、ただいま木内委員を委員長ということで、よろしくお願いいたします。

(委員長 木内欽市 委員長席に着席)

○委員長(木内欽市) ただいま皆様方のご推挙により、飯嶋委員のご推薦をいただき、委員長を務めさせていただくことになりました木内欽市でございます。どうぞ協力のほど、よろしくお願いいたします申し上げます。

引き続き、決算審査特別委員会副委員長の選出を行いたいと思います。

それでは、どなたかご推薦をお願いいたします。

飯嶋委員。

○委員(飯嶋正利) 伊藤房代委員をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

(「異議なし」の声あり)

○委員長(木内欽市) ただいま飯嶋委員より、伊藤房代委員をとのご意見がございました。伊藤房代委員を副委員長とすることよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長(木内欽市) よって、伊藤房代委員を副委員長とすることに決定いたしました。

それでは、副委員長よりご挨拶をお願いいたします。

○副委員長(伊藤房代) 皆様こんにちは。ただいま皆様からご推挙いただきました伊藤房代でございます。副委員長が本当に務まるかどうかあれなんですけれども、しっかりまた委員長について頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○委員長(木内欽市) ありがとうございます。

なお、ただいまの正副委員長の当選結果については、この後の本会議において議長より報告をお願いいたします。

次に、事務局より協議事項がございますので、よろしくお願いいたします。

○議会事務局長(高安一範) それでは、私のほうからご説明申し上げます。

決算審査の日程と各議案の審査方法についてご説明いたします。

お手元に配付いたしました資料1をご覧くださいと思います。

決算審査の日程について、9月17、18、19の3日間を予定しております。

審査方法ですが、一般会計の審査方法については、初めに歳入全般についての審査を行い、歳出については一つの款ごとに歳入歳出を併せて審査することとしております。日程については、日にちで区切らず順次審査することとしております。

なお、特別会計と企業会計については、従前どおり会計ごとに歳入歳出を併せて審査することとしております。また、執行部の職員の出席ですが、款ごとに入れ替わると時間もかかりますので、従来の区分どおり、四つに区分して対応していただく予定でございます。

説明は以上でございます。

決算審査の日程及び各議案の審査方法について、ご協議をよろしくお願いいたします。

○委員長（木内欽市） 事務局の説明は終わりました。

ただいま事務局より決算審査の日程及び各議案の審査方法についての協議がございました。

それでは、ご意見がございましたら、お願いいたします。

（発言する人なし）

○委員長（木内欽市） 特にご意見がないようですので、決算審査の日程及び審査方法については、ただいまの事務局の説明のとおりということで決定させていただきます。

なお、一般会計の歳出の審査については、1款から順次審査していくということですが、1款は議会費となりますので、2款の総務費から審査したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

次に、事務局より確認事項がありますので、よろしくお願いいたします。

○議会事務局長（高安一範） それでは、ご協議ありがとうございました。

では、今の協議内容につきまして、確認させていただきます。

ただいま決算審査の日程と各議案の審査方法について決定をしていただきました。また、執行部の説明者の出席につきましても、従前と同じ区分ということで決定をいたしましたので、その旨を執行部へ事前に連絡したいと思います。

以上でございます。

○委員長（木内欽市） 事務局の確認事項は終わりました。

以上をもちまして、決算審査特別委員会を閉会いたします。

ご苦労さまでございます。

閉会 午後 5時46分